

誰もが、誰かの、  
たこからの。

# 島根県 令和8年度 公立学校 教員募集

## 島根県の教員に求められる資質・能力



詳しくはこちら

1.

豊かな人間性と  
職務に対する  
使命感

- ① 人間理解・人権意識
- ② 職務に対する誇りと責任
- ③ ふるさとを愛する心

2.

子どもの発達の  
支援に対する  
理解と対応

- ④ 生徒指導の推進
- ⑤ 特別支援教育の推進

3.

職務にかかわる  
専門的知識・技能  
及び態度

- ⑥ 教科等の指導に関する専門性
- ⑦ ICTや情報の利活用
- ⑧ 社会の変化への対応

4.

学校組織の一員  
として考え行動する  
意欲・能力

- ⑨ 学校組織マネジメント
- ⑩ 他社との連携・協働

5.

よりよい社会を  
つくるための  
意欲・能力

- ⑪ 地域資源の活用と地域貢献
- ⑫ 合意形成に向けた議論の調整・促進

## 島根県は働き方改革進行中



詳しくはこちら

お問い合わせ先

島根県教育庁  
学校企画課  
人材育成スタッフ

〒690-8502  
島根県松江市殿町1番地  
TEL.0852-60-0766/090-5700-7953

しまねの先生ナビ  
公式LINEアカウントでも  
情報発信中!!



登録はこちらから

しまねで  
先生になる  
未来を描こう



島根県教育委員会

しまねの先生ナビ 検索 CHECK▶▶  
<https://www.shimane-kyoinsaiyo.com/>



# 令和8年度(令和7年度実施)教員採用試験の概要



## 特別選考試験

下記のいずれかの要件を満たす方

- 要件**
  - 1 島根県外の国公立私立学校で正規採用の教員として3年以上勤務していること(現職)
  - 2 過去10年以内に、島根県内外の国公立学校で正規の教員として3年以上の勤務経験があること(過去正規)

**内容** 面接試験(40分程度×2回) **会場** 松江

**日程**  
 出願受付: 令和7年2月10日(月)~3月31日(月)  
 試験日: 令和7年5月4日(日・祝)  
 合格発表: 令和7年5月16日(金)

**1次試験** **試験内容** 教職教養試験(20分)、専門教養試験(60分)、論述試験(40分)

出願受付: 令和7年2月10日(月)~3月31日(月)

**試験日程** 試験日: 令和7年5月17日(土)

合格発表: 令和7年6月4日(水)

**会場** 松江・大阪・東京・福岡

**2次試験** **試験内容** 面接試験(30分程度×2回)、実技試験(美術、音楽受験者)

試験日: 令和7年6月28日(土)~7月11日(金)

**試験日程** 追試験: 令和7年7月20日(日)

合格発表: 令和7年8月6日(水)

**会場** 松江・大阪・東京 ※実技試験は、松江のみ  
 ※県外会場(東京・大阪)は、小学校・特別支援学校受験者のみ

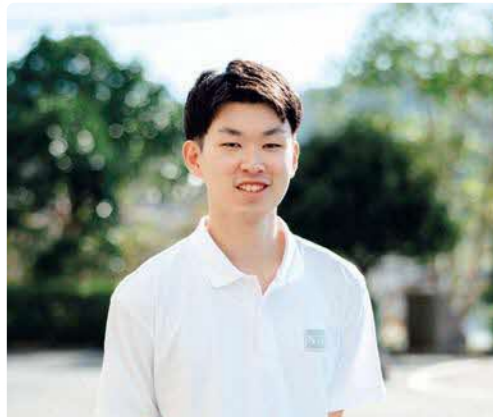
**試験の特徴**  
 ● 1次試験の免除及び加点の特例  
 教員の勤務経験(講師含む)や前年度の試験結果等により免除や加点の特例があります。

● 併願制度  
 第2志望の校種・教科の教員免許状がある場合、併願ができます。

● 社会人を対象とした選考  
 中学校の対象教科(英語、美術、技術、家庭)の実務経験(3年以上)があれば教員免許がなくても受験できます。  
※高等学校の一部の教科でも実施  
 ※試験区分や募集校種など試験の詳細は、2月5日(水)に発表する実施要項をご確認ください。

# 令和5~7年度 島根県公立学校教員採用候補者選考試験の結果

校種・教科等	令和5年度 (令和4年度実施)			令和6年度 (令和5年度実施)			令和7年度 (令和6年度実施)		
	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)
<b>小学校</b>	234	150	1.6	282	179	1.6	263	158	1.7
特別支援教育担当	6	2	3.0	8	3	2.7	7	4	1.8
計	240	152	1.6	290	182	1.6	270	162	1.7
<b>中学校</b>									
国語	20	12	1.7	37	17	2.2	23	10	2.3
社会	33	15	2.2	50	19	2.6	60	20	3.0
数学	42	11	3.8	56	23	2.4	34	11	3.1
理科	24	14	1.7	18	8	2.3	18	8	2.3
英語	25	12	2.1	25	9	2.8	34	18	1.9
音楽	18	6	3.0	11	5	2.2	19	8	2.4
美術	5	4	1.3	3	2	1.5	3	2	1.5
保健体育	58	7	8.3	47	11	4.3	50	15	3.3
家庭	4	4	1.0	6	4	1.5	5	4	1.3
技術	1	0	—	1	0	—	2	0	—
特別支援教育担当	9	2	4.5	5	2	2.5	7	2	3.5
計	239	87	2.7	259	100	2.6	255	98	2.6
<b>高等学校</b>									
国語	19	5	3.8	27	4	6.8	20	4	5.0
地理歴史及び公民	30	3	10.0	41	3	13.7	48	5	9.6
数学	50	2	25.0	45	3	15.0	46	5	9.2
物理	11	2	5.5	8	1	8.0	9	1	9.0
化学	11	1	11.0	13	1	13.0	13	2	6.5
生物	9	1	9.0	5	1	5.0	11	2	5.5
英語	24	2	12.0	24	2	12.0	20	4	5.0
音楽	6	1	6.0	7	1	7.0	5	1	5.0
美術	7	1	7.0	4	1	4.0	3	1	3.0
書道	—	—	—	3	1	3.0	—	—	—
保健体育	49	2	24.5	57	4	14.3	52	3	17.3
特別体育専任	—	—	—	3	1	3.0	—	—	—
家庭	9	1	9.0	4	1	4.0	2	1	2.0
情報	5	2	2.5	9	2	4.5	14	1	14.0
園芸	7	1	7.0	—	—	—	6	1	6.0
土木	1	0	—	7	1	7.0	—	—	—
畜産	—	—	—	2	1	2.0	—	—	—
食品	—	—	—	2	1	2.0	3	1	3.0
電気	4	1	4.0	5	1	5.0	1	0	—
機械	3	1	3.0	3	1	3.0	4	2	2.0
建築	2	2	1.0	1	0	—	—	—	—
商業	9	1	9.0	12	2	6.0	8	2	4.0
漁業	0	0	—	2	1	2.0	1	1	1.0
機関	—	—	—	1	1	1.0	0	0	—
製造	—	—	—	4	1	4.0	—	—	—
栽培	1	1	1.0	4	1	4.0	—	—	—
計	257	30	8.6	293	37	7.9	266	37	7.2
<b>特別選考試験</b>									
特別支援学校	46	21	2.2	42	22	1.9	48	27	1.8
養護教諭	89	10	8.9	98	10	9.8	97	14	6.9
栄養教諭	20	1	20.0	20	1	20.2	23	1	23.0
合計	891	301	3.0	1002	352	2.8	959	339	2.8
特別選考試験									
小学校教諭	17	12	—	14	9	—	13	10	—
中学校教諭	6	5	—	8	4	—	12	6	—
高等学校教諭	1	0	—	1	1	—	5	4	—
特別支援学校教諭	3	2	—	3	3	—	2	2	—
養護教諭	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	27	19	—	26	17	—	32	22	—



松江市立鹿島東小学校  
教諭 内田 翼 先生



松江市立湖南中学校  
教諭 廣瀬 真綸 先生

特別選考  
試験で採用



島根県立隠岐水産高等学校  
教諭 大塚 太郎 先生



島根県立浜田養護学校  
教諭 岩田 望 先生



出雲市立第三中学校  
養護教諭 多賀 萌可 先生



海士町立海士中学校  
栄養教諭 領家 真由 先生

## ふるさと島根で教員を

将来は「地元で教員になる！」と思っていたので、ふるさと島根で教員ができていくことが一番うれしいです。学校では、地域の特色を踏まえた学習を行っています。地域の方々がとても協力的で、子どもたちとの学びをとても楽しんでくださっているように感じます。そんな環境の中で、ふるさとのことを考えることができるのは、子どもたちにとっても自分にとっても、とても幸せなことだと思っています。

## 私の合格体験記

1次試験は、学習指導要領を読み込み、とにかく反復学習をしました。2次試験は、模擬授業の課題が事前に提示されるので、「教材研究→模擬授業→教材研究」というサイクルで取り組みました。面接の練習では大学の先生方にも協力いただきました。2次試験対策のおすすめは、評価する側になってみることです。一緒に2次試験の練習をする仲間アドバイスをする経験が、意外と自分自身のことにも役立つと思います。



## 特別選考試験を知って

私は島根県の出身ですが、県外の大学に進学し、そのまま他県で教員として働いていました。結婚をして、子育てしながら仕事に励む中で、大好きな仕事も子育ても全力で頑張りたいという思いが強くなり、地元でサポートを受けながら生活しようという決断をしました。そのタイミングで、現職教員が対象の【特別選考試験】のことを知り、これは帰るチャンスだと思い、島根の教員を目指しました。

## ご褒美DAY

「午前中にこれをする」、「帰るまでにこれをする」など、毎日すべきことをリスト化し、時間を区切ることを意識して、仕事と子育てを両立しています。他の人に迷惑をかけないものであれば、上手くできない日があっても、時間が来たら帰るようにしています。また、自分に対するご褒美DAYをつくり、映画を見たり、買い物をしたり、その日はとことん自分のために自由に楽しんでいます。



## 島根に恩返し

私は東京都の出身で、中学時代までは東京で生活していました。しかし、もともと釣りや自然が好きだったため、今の勤務校でもある、離島にある水産単科の「隠岐水産高校」に進学し、3年間を学生寮で過ごしました。高校生活はとても充実していて、先生方のおかげで希望する進路に進むことができました。就職するにあたり、自分が好きな「水産」の分野で、お世話になった島根に恩返しをしたかったため、島根の教員を目指しました。

## 私の合格体験記

1次試験では、高等学校で使用される教科書を隅々まで読み込みました。また、公開されている過去の試験問題を解くことで、傾向を掴みながら対策を行いました。2次試験では、面接指導を大学の教授にお願いし、何度も指導していただきました。また、模擬授業は、教授だけでなく、同じく教員を目指す友人からアドバイスをもらうことで対策を行いました。



## チームティーチング

特別支援学校は複数の教員で指導する「チームティーチング」が基本のため、いつも「情報を共有すること」を心がけています。最初の頃は、他の先生が忙しそうに見えて気を遣ってしまうこともありましたが、お互いに情報共有を積極的にすると、自分の知らない様々な場面の子どもの姿を知ることができ、その重要さに気づきました。日頃の情報共有が、支援のヒントになっていることを実感しています。

## 私の合格体験記

講師として勤務しながらの採用試験の勉強であり、時間が限られているため、勉強のスケジュールは敢えて大まかに立て、達成できる小さな目標を設定しながら取り組んでいました。仕事の関係で目標の達成が難しいときは、目標を意図的に変更し、「できなかった」ではなく「できた」を積み重ねることを大切にしていました。また、土日は場所を変えて取り組むなど、有効に時間を使うように意識しました。



## 子どもたちと一緒に

怪我や体調不良、悩み、なんとなく…さまざまな思いを抱えて来室する生徒。忙しくても一人一人と向き合い、丁寧な対応を心がけています。保健室からみえる子どもたちの姿はほんの一面ではありますが、保健室の存在や関わりが学校生活を安心して過ごすことのできる要素の一つとなればと思ってます。これからも子どもたちと共に様々な経験を通して成長していきたいと思っています。

## 私の合格体験記

講師（養護助教諭）として仕事をする中で、採用試験の勉強になる経験がたくさんありました。実際に生徒の対応をすることで判断力と実行力を磨くことができたと感じます。また、仕事をしながらの採用試験の勉強だったので、短時間で効率的に取り組むことを心がけました。2次試験対策では、勤務校の先生方にアドバイスをもらいながら、自分の言葉で思いを伝えることを意識して準備しました。



## 子どもたちの成長

教師になってよかったことは、子どもたちの成長を毎日見守ることができることです。「苦手な食べ物も栄養のことを考えて食べるように努力した」や「食事のマナーに気を付けるようになった」など昨日よりも一歩成長した姿を近くで見ることができていることにやりがいを感じています。

## 私の合格体験記

私は講師（学校栄養職員）として3年間勤務していましたが、日々の給食管理の業務や食に関する指導などの実践経験を通して、栄養教諭としての力をつけていくことを心がけました。また、先輩の先生方から面接のアドバイスをいただいたり、場面指導を見ていただいたり、指導をしていただいたことも採用試験に活かすことができたと思います。



## ある小学校の先生のキャリアモデル

大学を卒業し、23歳で採用された場合のモデル例です。

こんな制度あります！

- ・大学院での研修
- ・日本人学校への派遣

22歳 ▶ 30歳 ▶ 40歳 ▶ 45歳 ▶ 50歳 ▶ 55歳

教諭	教諭	教諭	主幹教諭	教頭	校長
自立・向上期	探求・発展期	充実・円熟期	—	—	—
年間給与 約428万円	年間給与 約541万円	年間給与 約651万円	年間給与 約717万円	年間給与 約786万円	年間給与 約831万円
授業や学級経営等の実践的な指導力を身につけて自立し、向上心を持って成長していく基盤を固める時期	意欲的に教育活動を実践し、得意分野の開発・探求等により、専門的な知識・技能の充実を図る時期	主任やミドルリーダーとしての自覚や責任を持って教育活動を円滑に進める資質能力を高めていく時期	教頭を補佐しながら、教科・校務分掌の垣根を越えて自らがリーダーとして教育活動を推進する	教職員の能力・個性が発揮されるよう、校長の指導助言のもと適切に指示を出し、組織の活性化に努める	学校外とのコミュニケーションを図りながら、組織としての学校を運営するとともに、対話をしながら人材育成に努める

# ある中学校の先生の1年

4月

## 入学式

呼名の練習をして、先生もドキドキです。どんな表情で教室に入ってくるか、毎年楽しみです。

5月

## 中間テスト

1年生にとっては初めての中間テスト。緊張感が漂っています。みんな頑張れ!と思いつつ、問題を作ります。

8月

## 夏休み

ちょっとひといき。2学期からどんなことをしようか、準備しておくことは何か確認します。

9月

## 体育祭

学級の士気を高めるために、気合が入ります。

10月

## 合唱コンクール

みんなで心をひとつに、全員で同じ目標に向かって頑張る姿が印象に残りました。

3月

## 卒業式・修了式

1年間の子どもたちの姿を振り返りながら、よく頑張りました!という気持ちでいっぱいです。



8:35~8:40  
ショート  
ホームルーム

8:20~  
職員朝礼



8:50~11:40  
午前の授業

担当する授業がない時は、授業の準備をしたり、事務作業をしたりしています。

11:50~12:40  
ホームルーム

12:40~13:30  
昼食・休憩

生徒も休みなので、この時間に昼食・休憩をとっています。

13:30~15:20  
午後の授業

## 終礼

16:30~  
部活動・事務作業・授業準備  
部活動の指導の後、事務作業や明日の準備をします。

18:30~19:30  
退勤

# ある先生の1日 高校編



# 待遇・福利厚生

## 給与

小・中学校教諭  
大学卒 259,796円 短大卒 237,667円  
(教職調整額・教員特別手当を含む)



高等学校・特別支援学校教諭  
大学卒 259,796円 短大卒 234,220円  
(教職調整額・教員特別手当を含む)

※上記の金額は、大学や短大を卒業し、すぐ採用された場合の基準です。  
なお、採用までに職歴等がある場合は、経験に応じて変動します。

## 主な手当

期末・勤勉手当  
(民間企業の賞与に相当)  
通勤手当、住居手当、  
扶養手当、単身赴任手当など



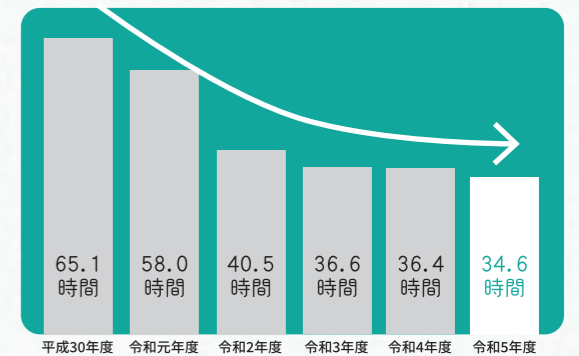
## 勤務時間

1日あたり7時間45分  
(週あたり38時間45分)



## 時間外勤務

34.6時間/月平均・令和5年度  
65.1時間/月平均・平成30年度



## 休日

土曜日、日曜日  
祝日、年末年始  
(12月29日~1月3日)



## 休暇制度

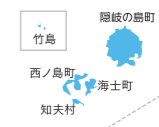
年次有給休暇 / 20日  
夏季休暇 / 4日  
(6月~10月)



## 島根県の地域

島根県は、出雲地域・石見地域・隠岐地域の3つの地域があります。  
地域格差解消のため、県内全域での勤務を推奨しています。

### 隠岐地域



### 出雲地域



### 石見地域

## 島根県の公立学校数

	出雲地区	石見地区	隠岐地区	総数
小学校	113	72	11	196
中学校	47	38	7	92
高等学校	20	13	3	36
特別支援学校	6	5	1	12

※小学校には義務教育学校(前期課程)を含む  
※中学校には義務教育学校(後期課程)を含む  
※高等学校には、松江市立皆美が丘女子高等学校を含む

令和6年5月1日現在